

【川崎市／川崎重工業】

水素供給網構築に向けた取組と動向

講師

川崎市 臨海部国際戦略本部 成長戦略推進部
プロジェクト推進担当課長 野和田 将太 氏
川崎重工業株式会社 専務執行役員
エネルギーソリューション&マリンカンパニー プレジデント 西村 元彦 氏

日時 2026年3月30日(月) 午前10時～12時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

I. 川崎臨海部における水素戦略について

野和田 将太 氏【10:00～10:55】

川崎市は、2015年に「川崎水素戦略」を策定し、水素エネルギーの利活用促進に取り組んできた。また、2022年には、2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けた臨海部エリアの将来像を示した「川崎カーボンニュートラルコンビナート構想」を策定し、関係企業等と連携しながら、同構想に基づく取組を進めている。今回は、水素戦略を中心に同構想の概要や川崎臨海部における企業の取組事例について紹介する。

1. 川崎臨海部の概況とポテンシャル
2. 川崎水素戦略におけるリーディングプロジェクト
3. 川崎カーボンニュートラルコンビナート構想の概要と3つの柱
4. 川崎カーボンニュートラルコンビナート構想に基づく具体的な取組
5. 今後の方向性
6. 質疑応答／名刺交換

II. 水素がもたらすエネルギーと経済の安全保障
～ 2050年、カーボンニュートラルへの挑戦 ～

西村 元彦 氏【11:05～12:00】

世界初の液化水素パイロットサプライチェーンの実証を完遂し、水素を「つくる」、「はこぶ・ためる」、「つかう」一連のチェーンが豪州ビクトリア州と神戸市を繋いで技術的に成立することを世界に示した。同時に、水素を燃料としたオートバイ、ガスタービン・ガスエンジン等利用技術の開発・実証も着々と進んでおり、産業インフラと雇用の維持発展に貢献しつつカーボンニュートラルを達成できる水素のポテンシャルが見えて来た。本講演では、水素利用の意義、実証と商用化および経済安全保障とルールの重要性について述べる。

1. エネルギーを取り巻く状況
2. 水素利用への動き
3. 水素サプライチェーンのコンセプト
4. 実証への取り組み
5. 社会実装に向けた動き
6. ルールと経済安全保障
7. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 野和田 将太(のわだ しょうた)氏

2002年4月 川崎市役所入庁。2008年4月 総合企画局企画調整課(総合計画策定等に従事)。2011年4月 内閣官房へ派遣(地域活性化、都市再生、特区制度に従事)。2013年4月 総合企画局臨海部国際戦略室担当係長(特区制度や殿町地区の研究開発拠点の形成等に従事)。2018年4月 まちづくり局地域整備推進課 担当係長(再開発事業等に従事)。2020年4月 まちづくり局企画課 担当係長(企画調整業務等に従事)。2023年4月 臨海部国際戦略本部戦略拠点推進室 課長補佐(扇島地区等の大規模土地利用転換に従事)。2024年4月～ 現職。(川崎臨海部のカーボンニュートラル化に向けて、主に水素などの社会実装に向けた企業間連携プロジェクト支援に従事)。

PROFILE 西村 元彦(にしむら もとひこ)氏

1987年3月 同志社大学大学院工学研究科修士課程修了。1987年4月 川崎重工業株式会社入社。2003年4月 工学博士 学位取得 東京工業大。2010年4月 本社技術開発本部 技術研究所 熱技術研究部長。2012年4月 本社技術開発本部 技術研究所 熱システム研究部長。2013年4月 本社技術開発本部 技術企画推進センター 水素プロジェクト部長。2014年4月 理事 本社技術開発本部 技術企画推進センター 水素プロジェクト部長。2015年10月 本社技術開発本部 水素チェーン開発センター 副センター長 兼 プロジェクト企画部 副部長。2018年5月 本社技術開発本部 水素チェーン開発センター 副センター長 兼 プロジェクト営業部長。2018年10月 本社技術開発本部 水素チェーン開発センター 副センター長。2019年4月 准執行役員 本社技術開発本部 水素チェーン開発センター長。2021年4月 執行役員 水素戦略本部 副本部長。(2016～2022年 兼CO₂フリー水素サプライチェーン推進機構 出向)。2023年1月 執行役員 エネルギーソリューション&マリンカンパニー バイスプレジデント。2023年4月 現職。

●受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)
 ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。

●お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
 折返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
 ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
 可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について
 <1>Zoomにてライブ配信致します。
 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について
 <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
 <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

3月30日(月) 「水素供給網構築に向けた取組と動向」 申込日 月 日

貴社名			
所在地	〒	○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)	

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリカ ^ナ 氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリカ ^ナ 氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
 ※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850 / E-mail:info@ssk21.co.jp / URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26207-E

詳細・お申込はこちら↓

